

canvas x draw for mac 26.0 リリースノート

改善事項

1. QR コードオブジェクトの安定性向上

- ・ QR コードオブジェクトに対する安定性が向上しました。QR コードに「結合 (Combine)」オプションを使用してもクラッシュしなくなりました。代わりに、結合オプションが使用できない状態であることが分かりやすく表示されるようになっています。

- **【何が改善されたか】**

クラッシュ防止・エラー表示の親切化

以前は QR コードを他の図形と結合しようとするソフトが強制終了（クラッシュ）する不具合がありましたが、それが解消され、利用不可の際は警告メッセージ等で安全に処理されるようになりました。

2. フルスクリーンモードでのテキストドラッグの修正

- ・ フルスクリーンモード時のテキストドラッグ機能を修正しました。フルスクリーンで作業している際も、オブジェクト内に埋め込まれたテキストを正しくドラッグできるようになりました。

- **【何が改善されたか】**

画面操作の不具合修正

全画面表示（フルスクリーン）の時に図形内のテキストが移動できない・選択しづ
らい問題が直り、作業効率が上がりました。

3. マルチモニター動作のスマート化

- ・マルチモニター（複数画面）使用時の動作がよりスマートになりました。
 - 最後に使用していたモニターを記憶します。
 - 現在アクティブな（操作中の）画面上にダイアログを表示します。
 - 前回使用したモニター上でアプリが起動します。

マルチディスプレイ環境での体験がより快適になりました。

- **【何が改善されたか】**

複数ディスプレイ環境での使い勝手向上

別画面にダイアログが吹き飛んでしまう問題や、起動するたびにウィンドウを別モ
ニターへ移動させる手間がなくなりました。

4. DWG ファイル読み込みの改善

- ・DWG のインポート機能を改善しました。以前は読み込みに失敗していた DWG ファイ

ル（AutoCAD 等の図面データ）も開けるようになり、CAD 関連ワークフローとの互換性が向上しました。

- **【何が改善されたか】**

CAD ファイルとの互換性向上

これまで読み込めなかった一部の DWG データが開けるようになり、設計・図面データの取り込みがスムーズになりました。

5. PDF 書き出し（エクスポート）の名称・構成の簡素化

・ PDF 書き出し設定をシンプルに整理しました。「高度な PDF 書き出し（Advanced PDF Export）」はシンプルに「PDF 書き出し（PDF Export）」となり、「システム PDF 書き出し（System PDF Export）」は「PDF へ印刷（Print to PDF）」に置き換わりました。よりすっきりとして直感的な書き出しオプションになっています。

- **【何が改善されたか】**

メニューの直感性とわかりやすさ

ややこしかった PDF 出力の名称がすっきり整理され、用途に合わせて迷わず出力方法を選べるようになり誤操作を防ぎます。

6. 選択棒カーソル（Marquee Cursor）の見やすさ向上

・ 範囲選択カーソルの視認性を向上させました。暗い色合いの画像や複雑な画像を扱って

いる際にもしっかり確認できるよう、カーソルのデザインを刷新しました。

- **【何が改善されたか】**

操作中の見やすさ・作業性

背景が黒っぽい画像やゴチャゴチャしたイラストの上でも、選択範囲のカーソルが

見失いにくくなりました。